

近隣家屋に配慮した建設工事が求められています!!

建設工事を迅速かつ円滑に推進するためには、工事の計画段階から騒音、振動、地下水等を始めとして各種の環境問題に対する適切な防止対策を十分に検討した上で、周辺住民と綿密な事前説明を行う必要があります。また、地域環境の保全対策についても検討しておく必要があります。その中で、建設工事における事業損失調査(『工損調査』)は工事中の環境対策の一つであると考えます。

当社 サンイン技術コンサルタント株式会社は事業損失に関わって10数年の実績を持ち、お客様に安心して頂ける調査を致しております。

工事に先立ってご心配なことがありましたら、是非お声をかけて下さい！お待ちしております。

<簡単に事業損失調査の内容及び流れを示します>

<建物調査>

基礎

建物外周の傾斜又は沈下の有無、亀裂、破断、はく離等の調査

軸部

柱の傾斜調査

建具

建付及び開閉状態の調査

床

仕上材の亀裂、縁切れ、はく離、破損及び束、大引、根太等の緩みの調査

天井

亀裂、縁切れ、雨漏等によるシミ等の調査

内壁

亀裂、はく離、破損、ちり切れ等の調査

外壁

亀裂、はく離、破損、ちり切れ等の調査

屋根

雨もり状態、葺材の破損、亀裂、みだれ、屋根しっくい土の脱落状態等の調査

水廻り

給排水管等のゆるみ、漏水等及び器具の取り付け状況の調査

外構

テラス、コンクリート叩、ベランダ、犬走り、池、浄化槽、門柱、塀、擁壁等の損傷状況の調査

レベル

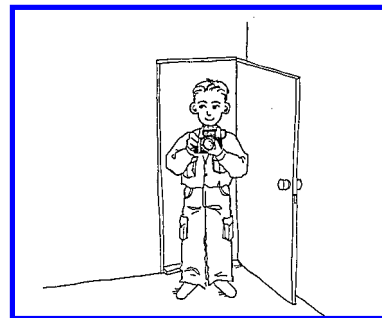
仮B・Mより各測点との比高をレベルで測定し、高低差の調査

・聞き取り調査



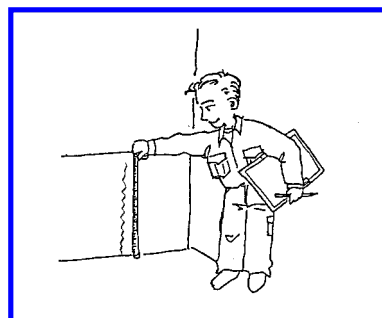
建築年月日等必要事項の聞き取り
調査完了後損傷等確認の為の聞き取り

・写真撮影



損傷の確認写真(床・壁・天井・建具等)
建物外観の確認写真
立会人の各員写真

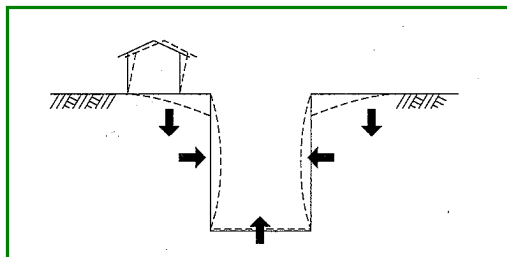
・測定



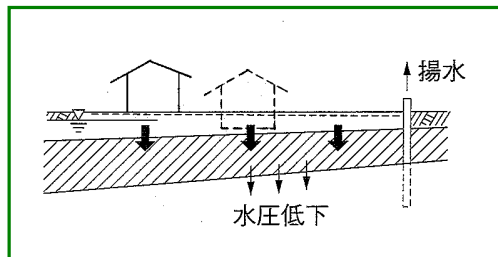
建物各部の寸法測定
損傷(ひびわれ等)の測定

裏面には事業損失の原因となる騒音・振動及び地盤沈下等の説明を致しております。御参考までにご覧いただけますようお願い申し上げます。

★地盤沈下による影響



掘削による場合



地下水位低下による場合

★騒音・振動調査



騒音調査状況



振動調査状況



←このように大型トラックが通行すると騒音はもちろん、振動による影響が大きい！

特定建設作業での基準値

騒音	85dB
振動	75dB

自動車騒音・振動は指定地域等により異なります。

(注) 気になる事業損失調査の費用は！

木造建物100m²程度の住宅で、約12万円です。
これは事前調査の正規調査一式の場合であり、簡易な調査方法又は調査範囲により減額等のご相談に応じます。

★ご用命はこちらまで！

H28.1

問い合わせ先

サンイン技術コンサルタント株式会社

<http://www.sanin-gc.co.jp>

<登録> 補償コンサルタント 第430号
環境計量証明事業 濃度第45号 騒音第67号 振動第68号

鳥取県西部	本社：米子市昭和町25番地1 担当営業 鷺見・野口 技術担当 中本	TEL 0859-32-3308 FAX 0859-34-4489
鳥取県中部	倉吉営業所：倉吉市福庭町1丁目48番地 担当営業 秦野	TEL 0858-24-5101
鳥取県東部	鳥取市若葉台南1丁目11番 担当営業 福田	TEL 0857-38-6111